



埼玉県杉戸町議会
令和元年11月1日発行



初議会の様子

こんにちは 杉戸議会です



杉戸町議会ホームページ

2019(令和元年)
9月議会

新議員紹介	P 2
議会の新たな構成	P 4
一般会計・特別会計決算	P 6
補正予算・条例等	P12
町政を問う（一般質問に14人登壇）	P14
議会を傍聴して・編集後記	P22

各議員の紹介と抱負



うえだ さとし
上田 聡

略歴 当選1回・57歳

日本共産党

抱負

○住民共同で憲法の生きる
みんなが暮らしやすい町に
○「Mr巡回バス」と呼ばれ
るように頑張ります！

趣味

沖釣り・読書
クラシック音楽鑑賞



にべ ぜんしゅう
仁部 前崇

略歴 当選2回・56歳

新是新

抱負

○お陰様での二期目！一期
目から継続している町民
の声を届ける「一般質問」
を最後までやり遂げる

趣味

庭木の剪定と草取り・洗
車・スポーツ観戦



みやた ゆういち
宮田 雄一

略歴 当選1回・44歳

創進

抱負

○全ての世代が安心できる
町づくり
○子どもたちが杉戸町を故
郷だと思える町づくり

趣味

水曜どうでしょう・写真・
アウトドア・ドライブ



おおはし よしひさ
大橋 芳久

略歴 当選3回・38歳

創進

抱負

○今までの活動を継続しま
す！
○条例を作れる議員になり
ます！

趣味

将棋・一人旅（最近はな
かなかできません）



のぐち としひこ
野口 俊彦

略歴 当選1回・59歳

無所属

抱負

○皆様に分かりやすい身近
な町づくりを目指します
○皆様の声を大切に愛着の
持てるまちを目指します

趣味

体を動かすこと・
スポーツ観戦（高校野球）



ひらかわ ただよし
平川 忠良

略歴 当選3回・57歳

公明党

抱負

○一人の声を大切に
活力のあるまちづくり
○防災士として
防災・減災の推進

趣味

スポーツジムでのレッス
ン・二匹の柴犬との散歩



はらだ すずこ
原田 寿々子

略歴 当選2回・56歳

新是新

抱負

○現役子育て世代の支援の
強化と町民と一緒につく
りあげる町づくりの土台
を築くこと

趣味

調査研究・ピアノ・
スポーツ全般観戦



くぼた ひろゆき
窪田 裕之

略歴 当選3回・54歳

自由民主党

抱負

○自然豊かな住みよい街づ
くりを目指します
○町民の皆様との対話を大
切にのぞみます

趣味

釣り・音楽鑑賞・
山歩き

新体制スタート

略歴 当選7回・65歳
無所属
抱負 ○こどもが夢のもてるまちづくり
○将来にツケを残さないまちづくり
趣味 スポーツ・釣り・映画鑑賞



いなば みつお
稲葉 光男

略歴 当選3回・66歳
公明党
抱負 ○女性の視点で元気なまちづくり
○住んでよかった杉戸町をめざします
趣味 温泉旅行・スキー



いとう みさこ
伊藤美佐子

略歴 当選8回・72歳
新是新
抱負 ○安心・安全を確保し、元気なシニア活動の充実、子ども達を育む人づくりをめざした町づくり
趣味 そばとうどん打ち愛好家・樹木剪定作業



すだ つねお
須田 恒男

略歴 当選5回・46歳
創造
抱負 ○住んでみたい、住み続けたい町づくり
○子育て、教育、福祉にやさしい町づくり
趣味 旅行（城めぐり、ご当地グルメ）・サッカー



つぼた みつはる
坪田 光治

略歴 当選9回・61歳
日本共産党
抱負 ○誰もが安心して暮らせる杉戸町に
○格差や貧困のない社会を
趣味 山歩き・読書



もりやま てつお
森山 哲夫

略歴 当選5回・71歳
無所属
抱負 ○子どもたちや孫たちにツケを残さない様チェックする
趣味 盆栽・米作りと畑仕事



はまだ しょういち
濱田 章一

がんばります



杉戸町マスコットキャラクター「すぎょん」

略歴 当選6回・68歳
日本共産党
抱負 ○憲法9条を守ります
○子育て支援で活気のある杉戸町を目指すために全力を尽くします
趣味 料理すること・食べること



いしかわ としこ
石川 敏子

議会の新たな構成決まる

改選後初の定例会が、8月27日から9月30日までの35日間の会期で開かれ、議会人事や町長提出議案の審議、町政に対する一般質問などが行われました。

議会初日には正副議長選挙、各常任委員会・議会運営委員会委員の選任と、各委員会の正副委員長長の互選を行いました。

議長に濱田章一議員、副議長に大橋芳久議員を選出し、新たな杉戸町議会がスタートしました。

議長就任あいさつ

濱田章一



副議長就任あいさつ

大橋芳久



町民の皆さまには、日頃より議会に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、9月定例会において、再び第28代議長に就任いたしました。

大変身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感しているところでございます。

さて、近年の人口減少と少子化、高齢化等色々な課題の対応が求められ

ています。

議会において今般、正副議長をはじめとして各正副委員長が一新され、新たな一歩を踏み出しました。

今後も二元代表制のもとで議会の活性化を図り、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

このたび、副議長の任を務めさせていただくことになりました大橋芳久です。

さて、現在、政治家の不祥事により政治不信や投票率の低下など政治への無関心が危惧されております。政治家を見る目は厳しく、一地方議員としてその責任を感じるとともに、危機感を持って

おります。そのような状況で、杉

戸町議会では年に一度の議会報告会、政務活動費の使途の公開など積極的に議会改革に取り組んできました。今後もこのよ

うな活動を通じ、町民に開かれた議会、信頼される議員になるよう一人一人が取組んでまいります。これからも厳しく、そして温かい目で注目していただきますようお願いいたします。

会派構成

無 所 属			自由民主党	公 明 党		日本共産党			創 進			新 是 新			会 派 名
濱田章一（議長）	野口俊彦	稲葉光男	○窪田裕之	伊藤美佐子	○平川忠良	上田聡	石川敏子	○森山哲夫	宮田雄一	坪田光治	○大橋芳久	原田壽々子	須田恒男	○仁部前崇	議員氏名（○印：代表者）

常任委員会等の構成

◎委員長 ○副委員長

議会には3つの常任委員会と、議会運営委員会が設置されています。

教育厚生常任委員会



教育、福祉、環境、国保、介護、後期高齢者医療等に関する事項の審査、調査を行います。

総務建設常任委員会



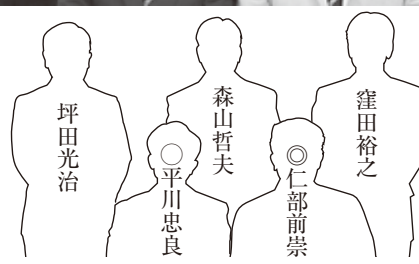
財政、防災、土木、産業、上下水道等に関する事項の審査、調査を行います。

議会だより編集委員会



議会活動の状況を広く、正しくお知らせするため、議会だより「こんにちは杉戸議会です」の編集・発行を行います。

議会運営委員会



議会の運営、会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問に関する事項、議案、陳情等の審査、調査を行います。

2億8164万円

本定例会では、一般会計・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・公共下水道）・水道事業会計の決算をそれぞれ認定しました。

また、人事案件4件や工事請負契約の締結、補正予算6件、幼児教育・保育の無償化に伴う条例改正等11件がありそれぞれ可決・同意しました。

平成30年度一般会計決算について9月10日に総括質疑を行いました。

一般会計決算総括質疑



7年連続赤字となったがその対策は

さらなる行政改革の徹底を図りたい

創造 大橋芳久

問 7年連続の赤字となったが、その理由と今後の見通しは。

答 理由としては、各種施策に積極的に取り組んだ結果だと考えています。

今後の見通しとしては、予断の許さない財政運営

が、続くことが予想されるため、内部管理経費の削減はもとより、事務事業の見直しなど行政改革のさらなる徹底を図り、健全な財政運営に努めていきたいと考えています。

※実質単年度収支は、基金を取崩したものは入らない為、赤字財政が続いています。

待機児童の解消は

町立幼稚園での預かり保育を検討

日本共産党 石川敏子

問 町長は、待機児童のない町を標榜しているが、待機児童は解消されたのか。

答 昨年度に引き続き年度当初から待機児童が発生し、非常に残念で重く受け止めています。

問 2年連続、年度当初からの待機児童がおり、現在49人いる。これでは人口減少に歯止めがかからないのではないのか。どのように検討しているのか。

答 町立幼稚園の預かり保育も含めて検討していきます。

お金の使い方をチェック!

平成30年度 一般会計決算総額

賛成11・反対3 で 認定

実質 収支

平成30年度 歳入・歳出

(1万円未満は切り捨て)

収入(歳入) 124億1028万円
 支出(歳出) 120億9922万円
 翌年度繰越額 1億4082万円

年度末基金残高の主なもの

財政調整基金 10億4590万円
 公共施設改修基金 4億1616万円
 地域福祉基金 5382万円

町の借金(地方債)残高

86億84万円

答

①東武動物公園駅
 東口通り線の県道

問

平成30年度決算について以下伺う。

①将来にわたり確かな安心が実感できるための事業とその評価は。

②危険意識を持ち、取組内容を検証し、効果を明確にし、既成概念にとらわれない柔軟な発想を持ち積極的に取り組んでいきます。

取組んだ各種重点施策の評価は

積極的に推進することができたと考えます

新是新 仁部前宗

防災力強化の成果は

防災行政無線のデジタル化整備に着手

公明党 平川忠良

問

防災力強化の成果は。

答

防災行政無線のデジタル化整備に着手し、全国瞬時警報システムJアラートの受信機を新型にしました。

また、杉戸小学校区で地区合同防災訓練を実施し、防災士3名を養成し

問

災害対策本部訓練の実施は。

答

平成30年度は、くらし安全課と避難所担当職員により訓練を実施、災害対策本部訓練は令和2年1月29日に実施予定です。

農林水産業費の伸び率が大きい理由は

農業振興やアグリパーク等の老朽化対策です

自由民主党 窪田裕之

問

農林水産業費は対前年度の伸び率で約10%の増だがその要因は。また、農業経営は年々厳しさを増しているが、儲かる農業への取組みは。

答

農林水産業費の増は農業振興に加え、アグリパークゆめすぎとや農村センターの老朽化対策が主な要因です。

儲かる農業の推進では、農地耕作条件改善事業や産直のブランド化、観光農園等で魅力ある農業を目指していきます。

特別委員会で 一般会計決算を徹底審議

特別委員会では一般会計決算を9月12日、13日、17日、18日の4日間にわたり、事業ごとに徹底審議しました。委員長は大橋芳久副議長が務め、議長を除く14名で審議を行い、本会議において、賛成11、反対3で認定しました。

主な質疑

物品売払収入

約120万円の詳細は。

問

答

幼稚園で使用されたピアノ6台、ごみ処理で使用したフォークリフト1台、シヨベルローダー1台等です。

ふるさと応援寄附金

問

寄附金が増えている理由は。

答

ふるさと納税サイト「トの大手」「ふるさとチョイス」からの寄附申し込みを開始し、返礼品に特Aを獲得した杉戸産米「彩のきずな」などを追加し、返礼品の充実を図ったことによるものです。

アクティブシニア支援

事業内容と成果は。

問

答

全額、県の補助事業で、高齢者に地域活動やボランティア、就労など様々な分野での地域デビューのきっかけづくりを支援して、地域社会を支える担い手の育成が目的です。平成30年度は、2月にコミュニティアンドシニアフェアを実施し、約700名の参加でした。

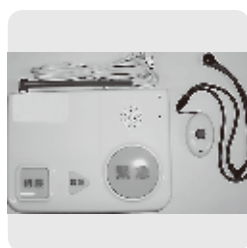
緊急通報システム

端末機のレンタル料の支払い方法を現金や口座振替にできないか。

問

答

端末機は個別で相談対応しますが、口座振替は考えていません。



端末機

マイナンバーカード

交付状況は。

問

答

令和元年7月31日現在で、6320枚、交付率14%です。

早期不妊検査費助成

助成の内容は。

問

答

不妊検査開始時の妻の年齢43歳未満、上限2万円、夫婦につき1回です。平成30年度は5組の方、合計10万円助成し、全額が県の補助金です。

杉戸産農産物利用店

問

認定店のアピールは。

答

「すぎふと」というグルメマップを発行、外からでもわかる「のぼり」作成を考えています。



認定看板

流灯工房

管理状況は。

問

答

観光協会に補助金を交付、観光協会が業者に委託し維持管理、運営等をお願いしています。

水曜日、木曜日等を運休し、年間25日、一人常駐しています。流灯ふれあい館も同時に管理しています。



流灯工房

問

流灯ふれあい館の利用は。

答

5月から9月は流灯祭りの作業で、10月から4月は12回程度利用しています。

町道827号線

問 茨島地内、東埼玉総合病院前の稲荷神社から将監会館までの道路補修は。

答 舗装のはがれや路肩部の欠落等が散見される状況は認識しています。

職員によるパトロールを月2回実施し、適宜補修を実施しています。



町道 827 号線

産業団地雇用

問 杉戸深輪産業団地の雇用状況は。

答 雇用者数1505人の内、町内は399人です。

問 雇用促進策は。

答 企業で構成している杉戸深輪産業団地企業連絡会に町内雇用の促進をお願いし、ハローワーク春日部と連携、企業説明会を実施しています。

町道Ⅱ級18号線

問 木野川会館前道路の冠水対策の進捗状況は。

答 平成30年度補正予算で国の内示を受け、冠水対策の測量設計業務委託を現在実施しています。

そして、令和2年度に工事着手予定です。



町道Ⅱ級 18 号線

CAPPプログラム

問 教職員研修のCAPPプログラムとは。

答 子どもへの暴力防止の略で、子どもがいじめ、誘拐、性暴力などあらゆる暴力から自分の身を守る方法を学ぶ参加体験型プログラムです。平成30年度は小学校6

校の保護者に研修を実施しました。

成果は。

答 児童においても自信、安心、勇気が定着し、不審者に会った時、防犯ブザーを鳴らし逃げることができた事例がありました。

学校図書館支援員

問 平成30年度予算から謝礼が2倍に引き上げられたが成果は。

答 読み聞かせで使用した本のコーナーや推薦図書のコナーを作成したり、児童生徒が本を借りやすいように整備しています。

また、掲示物の作成や貸し出し、返却作業の支援等、読書環境の充実に努めています。



反対 日本共産党 森山哲夫

2018年度決算の主な問題点は、①保育園に入園を申し込んでも入れないでいる子どもたち（待機児童）がたぐさん放置されたままとなっていること。②2017年度には実施する予定であった西幼稚園の改築工事を、事実上凍結してしまったこと。③高齢者や障がい者に対するサービスの切り捨てが行われたこと。④地域経済の活性化を図るための有効策が打ち出されていないことなどです。

賛成 新是新 仁部前崇

実質収支は、基金を取り崩しての財政運営が継続しているが、限りある財源を効率的かつ適正な配分により改善傾向にあると判断し評価します。「杉戸の未来のために」節約・未来への投資に取り組んだ各種施策・事務事業で、一定の成果が得られたものと判断します。少子高齢化・人口減少による税収減など財政運営は厳しさを増すが、スピード感のある町政運営を期待します。

賛成 創造 坪田光治

平成30年度は東武動物公園駅東口通り線の整備促進、中央幼稚園保育棟の改築や子育て世代包括支援センターの設置や酷暑が続く中で念願であった小中学校の普通教室等へのエアコン工事の設計など、中長期的な視点で節約と未来への投資に積極的に取り組んだものと評価します。

今後、街路事業区間の円滑な用地買収、「流灯ふれあい館」の利活用の検討、待機児童の早期解消を期待し賛成とします。

賛成 公明党 伊藤美佐子

重点施策である「地方創生」「子育て」「健康」「安心・安全」「環境」に取組まれた事は評価します。「子育て世代包括支援センター」の子育て世代に寄り添った体制づくりと周知の徹底を図るべきです。また、待機児童対策として安全な施設環境を整備する方法のいち早い対策を図るには、私立幼稚園で実施されている「預かり保育」を町立幼稚園での速やかな実施を図って頂く事を強く主張し賛成討論とします。

特別会計決算

事業ごとに徹底審議!!

水道事業

賛成11・反対3で認定

高額な加入金を引き下げ、町民負担の軽減と定住促進を図るべきという反対論がありました。

主な質疑

問 上水道事業経営審議会の内容は。

答 審議会を5回開催し、令和元年度から10年度までの財政収支である杉戸町水道事業経営戦略策定について審議し、1月に答申をいただきました。

問 平成30年度末における口径150mm以上の基幹管路の耐震化の進捗状況は。

答 基幹管路の総延長7万2620mに対し、2万5413mとなり、整備率は約35%です。



問 埼玉県水道整備基金構想に基づく、水道事業の広域化に向けた検討内容は。

答 近隣市町5市2町で構成され、第1ブロックで協議を進めており、技術的部門や経営部門の専門部会を立ち上げるための要綱整備を進めました。

公共下水道事業

賛成11・反対3で認定

主な質疑

問 下水道未接続世帯の状況と対策は。

答 西地区142世帯、中地区219世帯となり、合計で1208世帯です。町職員で戸別訪問を行い継続のお願いをしています。

問 市街地公共下水道事業1億9855万円の内訳は。

答 内田4丁目地内の整備に委託料、工事費、補償費として、1億7279万円。むさし堤団地の整備に委託料として、2067万円となっています。



反対

日本共産党
森山哲夫

使用料の改訂に伴い、昨年度は1世帯当たり1993円の負担増となり、負担を町民に押し付けたことは認められません。地方公営企業法の適正化準備は利用者負担の原則で賄おうとする仕組みであり、料金の引き上げを招くことになりかねません。

賛成

自由民主党
窪田裕之

現在、事業認可を取得している面積55haに対して、整備面積は52・2haとなり、普及率は69・99%まで上昇し、積極的に事業を実施してきました。引き続き下水道の普及に努めるとともに、下水道未接続への対策に努められるよう期待します。

国民健康保険

賛成11・反対3で認定

高すぎる国保税は引き下げて、加入者が支払える国保税とすることを強く求めるという反対討論がありました。

主な質疑

問 特定健康診査のインターネット予約の実績と効果は。

答 多子減免分が、219万6400円、残りの2276万5323円は翌年度へ繰り越しました。

問 293件の申し込みがあり、前年度と比較すると42件、16・7%増加したところです。また、先行予約では、自分の好きな時間帯を選ぶことができるなど好評をいただいています。

問 一般会計からの繰入金、5923万7000円の内訳は。

答 法定外繰入金になります。保健事業費の一般財源分として、3427万5277円、

介護保険

賛成11・反対3で認定

高齢者にとって重い負担となっている保険料のさらなる引き下げを強く求めるという反対討論がありました。

主な質疑

問 高齢者虐待に関する相談内容と件数は。

答 身体的虐待が4件、経済的及び介護、世話の放棄、放任が1件です。

問 緊急度判定会議とは。

答 警察や民生委員が家族からの相談や通報を受け、虐待の有無や緊急性の判断、それに伴う支援方針を決定する会議です。

問 基金が5億7000万円も積みあがっているが。

答 第7期計画期間中に、2億5000万円を取り崩し、将来に渡って継続可能な介護保険制度を維持していきます。また、積み立てた基金については、今後の保険料の上昇緩和に活用していきます。

問 滞納状況が改善しているが主な原因は。

答 督促状や催告書を送付しているほか、電話催告や臨宅徴収を年2回実施。さらには、窓口等相談を実施しました。

後期高齢者医療

賛成11・反対3で認定

差別なく安心して医療にかかれる制度となるよう強く求めるという反対討論がありました。

主な質疑

問 一人当たりの保険料は。

答 平均は、6万4399円となり、1021円の減額となります。

問 滞納状況が大幅に増えているが対策は。

答 文書による通知や窓口相談の実施、訪問による定期的な接触を行い納付のお願いをしています。



補正予算 全員賛成で可決

幼保無償化スタート



**3～5歳児
無料に**

幼児教育・保育の無償化が10月1日から始まりました。認可保育所や幼稚園等を利用している3～5歳のすべての子ども、0～2歳の住民税非課税世帯の保育料等が無償となります。財源は消費税10%の引き上げ増収分です。

主な質疑

問 幼児教育・保育の無償化に伴って、町の負担が軽減される額ほどの程度生じるのか。

答 無償化によって今年度限り、国の臨時交付金で町の負担が約2100万円減りますが、来年度以降は、年間で約6600万円の負担増になる見込みです。

納税にペイジー導入

1台16万5000円で2台導入

ペイジーとは

口座を持っている納税者が、キャッシュカードと暗証番号さえあれば、役場窓口で口座振替の開始手続きができます。令和2年4月1日から開始します。

主な質疑

問 ペイジー導入の理由は。

答 口座振替の利用率を上げるためです。納付書で支払っていた方が口座振替にすれば、確実に納期内に引き落としができ、納め忘れがなくなります。

問 対象とする税と目標は。

答 町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の6種で、目標はまずは町県民税の口座振替利用率20%です。

条例改正等

臨時・非常勤職員の待遇向上へ

会計年度任用職員制度の導入により給与・費用弁償などが大きく向上します。

教育厚生
総務建設

9月20日に、総務建設常任委員会（条例改正等6件）・教育厚生常任委員会（条例改正等5件）で審議し全議案（11件）を全員賛成で可決し、本会議でも全て同様に可決しました。
主な質疑は次のとおりです。

法令改正による
会計年度任用職員
とは

現行の臨時・非常勤職が廃止され、令和2年度に新設される会計年度任用職員（二年毎）に移行されます。正規・非正規の雇用形態に関わらず、給与・報酬（ボーナス年2回）・休暇・社会補償（※）の適正化が図られることは、勤務条件の大幅改善と言えます。

※健康保険

（週29時間以上勤務）

※年金

（週7時間45分勤務が18日以上）

※雇用保険

（週20時間以上労働）

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

主な質疑

問 会計年度任用職員制度の設計を行う中で、チェックや吟味が行われたのか。

答 現時点で想定しているのは保育士です。保育士については、常勤職員が十分ではないため、採用を検討します。

問 制度が導入された場合は9700万円増で済むのか。

答 社会保険のみならず、各種手当の増加も要因です。それ以上になることも十分想定されます。今後、公募の結果をみながら注視していきます。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

主な質疑

問 副食費（おかずとおやつ）の免除となる所得階層と世帯は。

答 第1階層から第5階層の一部で、町民税所得割額が5万7700円未満の世帯です。

町立幼稚園保育料等徴収条例を廃止する条例

主な質疑

問 保育料は無償になるが、徴収するものがあるのか。

答 行事費として月額500円、保育教材費月額400円、PTA会費月額300円の合計月額1200円となります。



人事

杉戸町監査委員

坪田 光治氏

杉戸町教育委員会

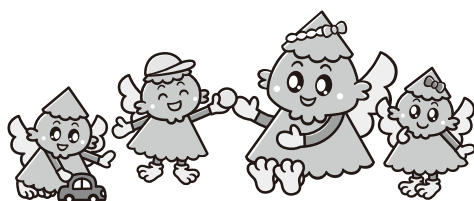
教育長
（再任）

伊藤 美由紀氏

杉戸町固定資産評価
委員会委員
（再任）

五月女 経夫氏

細田 富男氏



町政を問う

9月定例会の一般質問は、9月4日、5日、6日に14人の議員が登壇し、福祉、防災、学校・社会教育、子育て、土木、まちづくりなどについて、町の考えをたどしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。9月定例会の会議録は、12月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. 「安心・安全の防災対策」の進捗状況は
2. 視覚障がい者への支援対策は
3. 高齢者が住みやすい対策を
4. 参議院選・町議選の総括

○原田壽々子議員

1. 大人の風疹予防接種の対策は
2. 図書館の協議会設置は

○平川忠良議員

1. 旧杉戸小学校跡地の活用検討は
2. 町道Ⅱ級18号線の道路整備と雨水対策は
3. 猫の苦情対策は

○坪田光治議員

1. 旧日光街道沿いに残る古民家の保護は
2. 公園の維持管理は
3. ウォーキングしやすい環境に

○石川敏子議員

1. 学校・保育園の給食費は無償に
2. 待機児童解消の見通しは
3. 選挙の投票率を上げる取組は

○宮田雄一議員

1. 教育改革は
2. コミュニティ・スクール

○森山哲夫議員

1. 旧杉戸小学校跡地の活用は
2. 放課後児童クラブへの指定管理者制度導入は

○仁部前崇議員

1. 選挙投開票は
2. 各地域に防災井戸の設置を

○稲葉光男議員

1. 南側整備事業は
2. 西幼稚園改築は
3. 町道827号線の改修は

○大橋芳久議員

1. 来年度からの巡回バスは
2. 教育施設の統廃合は
3. 産業祭のあり方は

○上田聡議員

1. 地域公共交通の改善・充実を
2. 図書館運営業務の一部業務委託は

○野口俊彦議員

1. 未来を担う子どもの教育は

○須田恒男議員

1. 小学校の英語教育の対応は
2. アグリパークゆめすぎとの活性化策は
3. 高齢者世帯の把握実態と今後の取組は

○窪田裕之議員

1. 「川の国埼玉はつらつプロジェクト」は
2. 空き家対策は

駅ホームでの「声かけ・サポート講習会」の実施を

講習会の実施について検討を進めて行きます

問 埼玉県が東武鉄道の協力で実施している目の不自由な方に対する駅ホームでの声かけサポート講習を実施する考えは。

答 福祉課長 今後、当課と関係課において、これまでの講習会の実施実績などを研究します。

問 大きな市で取組んでいる現状もあります。東

武動物公園駅であれば宮代町と連携して実施できるのでは。

答 福祉課長 宮代町との調整も必要になると思われますが、東武動物公園駅での開催を埼玉県に提案するなど、検討を進めていきたいと考えています。

問 「配達・訪問サービス便利帳」の作成を進める考えは。

答 高齢介護課長 高齢者の買い物支援の一つと考えられることから、多様なニーズに対応できるよう調査、研究します。

問 蓮田市では、市と社会福祉協議会が、協議体として構成され取組んで

いるが担当課の考えは。

答 福祉課長 「配達・訪問サービス便利帳」の発行などの買い物支援について、高齢介護課や商工観光課、杉戸町商工会などの関係部署や関係機関と連携を図り検討することについて、社会福祉協議会に提案していきま



伊藤美佐子議員

▼ お困りですか、お手伝いしましょうか



風疹の予防接種への補助を

前向きにやっています



原田壽々子議員

問 風疹の蔓延に伴い妊婦への感染を防止する対策が行われている。抗体検査および予防接種のクーポンの対象者は。

答 健康支援課長 公的予防接種を受けていないS37・4・2からS54・4・1生まれの男性5688人のうち今年度はS47・4・2以降に生まれ

た2530人が対象です。**問** 子どもを救うという意味で、妊娠の可能性のある女性とその家族に補助を検討すべきでは。

答 町長 先天性風疹症候群発生防止の観点から前向きに検討します。

問 町の基本政策目標の中に図書館政策に関する

記述は必要です。年2回の生涯学習審議会で十分といえるのか。

答 社会教育課長 専門性の高い課題には専門部会を想定しています。

問 一部委託とはいえ、70万円を追加する話をいきなり浮上させるのは乱暴ではなかったのか。

答 社会教育課長 平成

29年からの継続審議となっているものです。**問** 継続的に審議しているとは思えず、結論ありきの報告に感じる。知的財産として、図書館のあり方についての協議会を「いつか」でなく「今」やるべきではないのか。

答 町長 先進地事例等調査研究していきます。



▲ みんなで受けよう風しんワクチン

旧杉戸小学校跡地の活用検討は

民間を活用し、施設の再編と賑わいを創出

問 令和元年6月開催のまちづくり懇談会で「旧杉戸小学校跡地の活用」について民間活用案が示されました。まちづくり懇談会開催後に検討実施したことは。

答 都市施設整備課長 中央公民館や子育て支援センター利用者、中央地区の住民を対象としたアンケート調査を実施しました。また、商店会の方々と、8月に意見交換会を開催しました。

問 町は、民間活用していく方向性なのか。

答 都市施設整備課長 民間事業者の資金やノウハウを活用し、公共施設の再編整備と中心市街地の賑わいを創出していく

問 町長の考えは。

答 町長 今後、中心市街地の活性化を図っていく

ことが必要と考えます。

問 スケジュールは。

答 都市施設整備課長 アンケート調査等から町の基本方針案を作成、10月中旬にパブリックコメントを実施し、11月に説明会を開催予定です。

問 町長の考えは。

答 町長 今後、中心市街地の活性化を図っていく



平川忠良議員

くためには、旧杉戸小学校跡地の再編整備とあわせて、東武動物公園駅東口通り線、古利根川の川のはつらつ事業など、杉戸町の地域資源を最大限活用し、連携を図りながら人が集まる、魅力ある場所となるよう努めていきたいと考えています。

▼ 人が集まる魅力ある場所へ



▲ 歴史的建造物「角穀跡」



坪田光治議員

問 所有者の意向の確認はできているか。

答 社会教育課長 現段階で旧日光街道の古民家に限定した意向確認というのはいまありません。

問 安全確保のための修繕や維持管理費用等の問題は検討したのか。

答 社会教育課長 町指定文化財でもない旧日光

街道沿いの古民家の修繕や維持管理費用に特化して、あるいは優先して検討することはできません。

旧日光街道の古民家の保護は

保存方法について調査研究します

町指定文化財の登録はできないのか。

答 社会教育課長 旧日光街道の古民家が他の文化財や古民家より優先して文化財指定すべきという客観性が保たれば可

問 町指定文化財の登録はできないのか。

答 社会教育課長 旧日光街道の古民家が他の文化財や古民家より優先して文化財指定すべきという客観性が保たれば可

問 町指定文化財の登録はできないのか。

答 社会教育課長 旧日光街道の古民家が他の文化財や古民家より優先して文化財指定すべきという客観性が保たれば可

能です。

問 旧日光街道の古民家は「杉戸宿の面影を今に伝える貴重な建物」と町も認識しており、客観性は十分に確保されているのでは。

答 社会教育課長 町内には他にも色々な保護すべき指定文化財があります。古民家に対する悉皆

問 調査（全体調査）を含めて、今後、関係課と協議します。

答 社会教育課長 喫緊の事柄として、まずは悉皆調査を行うための組織を作り、保存方法など研究していきます。

問 調査（全体調査）を含めて、今後、関係課と協議します。

答 社会教育課長 喫緊の事柄として、まずは悉皆調査を行うための組織を作り、保存方法など研究していきます。

学校給食は値上げではなく無償に

現時点では考えていません

問 10月から消費税の増税が予定されている中で、来年4月から小・中学校給食の値上げが予定されている。そもそも義務教育は無償が原則。また、子どもの中に貧困の格差が広がっている。

県内16の市町村では、無償化や減免をしている。町でも学校給食費を値上げするのではなく無償にすべきではないか。

答 教育次長 学校給食費は、来年4月から1か月300円上乗せして、小学校は4300円に、中学校では5000円に改定する予定です。

厳しい財政状況であり、無償化は現時点では考えていません。

問 幼児教育の無償化が10月から実施されることになるが、一方、副食材料費は実費徴収となる。無償にする市町村もあるが、町でも副食費を無償とすべきではないか。

答 子育て支援課長 副食の費用は、自宅で子育てする場合もかかる費用です。国が示した目安の

問 食の費用は、自宅で子育てする場合もかかる費用です。国が示した目安の

額と実際にかかっている食材費用を勘案し月額4500円と決めました。

問 子育て支援のためにどこにお金を使うか、ものすごく大きな問題と思うが、検討するつもりはないのか。

答 町長 食事は誰でも必要なもので、食費分を負担いただきます。



石川敏子議員

楽しい給食



プログラミング教育への対応は

実施に向けて積極的に対応しています

問 学習指導要領改訂に伴い来年度から小学校で、再来年度から中学校でプログラミング教育が導入されます。その指導にあたる先生の研修や育成計画は。



宮田雄一議員

答 学校教育課長 県主催の研修に関しては積極的に参加するよう各学校に周知しています。また、

問 パソコン・タブレット・ソフトウェア・通信環境（ICT）などの必要設備の整備状況は。

日本工業大学情報工学科教授を指導者とした研修や埼玉県総合教育センターの指導主事を指導者とした研修をしています。

答 教育次長 ICT環境は整備されています。

今後国が「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」に沿った環境整備に努めます。

コミュニティ・スクールについて

問 コミュニティ・スクールについての町の基本的な考えは。

答 学校教育課長 新学習指導要領に伴い、令和3年度から町内全校で実

施できるよう現在検討しています。

問 周知、設置に至るスケジュールは。

答 学校教育課長 本年度にモデル校を決定し学校運営協議会設置を準備します。また、町主催の研修会の実施やリーフレットを作成し、保護者等に周知します。

旧杉戸小学校跡地の活用は

町民の意見を聞いてすすめます

問 旧杉戸小学校跡地の活用について、町は「民間活力を導入すれば、町財政の負担軽減につながる」といつているが、それはどのような根拠にもとづくものなのか。

答 都市施設整備課長

公民連携方式では、民間の資金やノウハウを活用することによって事業費

の縮減が期待できるとともに、土地の賃料や固定資産税収入なども見込まれ、町の財政負担の軽減につながるものと考え

問 スーパーやカフェなどの民間事業者が「新たなビジネス機会」を求めて、跡地の活用案に参入してくる可能性―現実的な見通しというのはいく

どの民間事業者が「新たなビジネス機会」を求めて、跡地の活用案に参入してくる可能性―現実的な見通しというのはいく

答 都市施設整備課長

この間、約50社の民間事業者に対してヒアリングを実施しましたが、そのうちの20数社は関心を示



森山哲夫議員

しているところですが。

問 「12月には基本方針を定めたい」というが、もう少し時間をかけて、町民の知恵と声を総結集した計画につくり直していくべきではないか。

答 町長 町民からの意見は聞いていきます。これで終わりということではありません。

旧杉戸小学校跡地



期日前投票所の増設、投票時間の繰り上げは

慎重に判断する必要があります

問 町議会選挙の投票率（内期日前投票）の推移その結果をどうとらえるか。



仁部前崇議員

答 選挙管理委員会書記長

平成27年47・07%（19・07%）、本年54・71%で（23・21%）です。期日前投票の割合が増加していることから、制度が徐々に周知され、成果がでていきます。

問 期日前投票所の増設の検討は。

答 選挙管理委員会書記長

現状で施設の長期間の確保・駐車場など設備等の問題から難しいです。

問 投票時間の20時から18時への繰り上げは。

答 選挙管理委員会書記長

投票立会人、事務職員

早く設定でき開票作業の効率化につながりますが、住民への周知、投票機会の確保が必要です。

問 防災井戸の設置について

答 防災が多発しています。生活用水の確保として防災井戸の設置の考え

問 防災井戸の設置の考え

答 防災が多発しています。生活用水の確保として防災井戸の設置の考え

震災時の損傷により利用できなくなる恐れがあり、新たな予定はありません。

問 災害時協力井戸の登録制度の実施は。

答 防災が多発しています。生活用水の確保として防災井戸の設置の考え

問 防災井戸の設置の考え

答 防災が多発しています。生活用水の確保として防災井戸の設置の考え



▲ 増加傾向にある期日前投票（役場投票所）

問 投票立会人、事務職員

答 防災が多発しています。生活用水の確保として防災井戸の設置の考え

南側水路と隣接道路の整備を早急に

交付金を検討し、財源確保を模索します

問 今後の整備内容は。

答 都市施設整備課長

危険性や緊急性等から優先度を見極め、排水路機能

を優先し、現場に適した整備手法で地元との合

意が図れた箇所から進めたいと考えています。

問 南側に隣接している町道591号線（下高野地内の永福寺前）の道路は、

南側水路整備計画のため

に推進ができない問題が発生しているが、今後の

予定は。

答 都市施設整備課長

道路改修については、南側整備計画と併せて整備

を行うことが望ましいと考えています。現段階では、早期の事業化は困難な状況です。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。

答 都市施設整備課長

今後は、道路整備に起因した水路改修といった整備手法で国の交付金の適用の可否を検討しながら、財源確保を模索していきます。

問 町道591号線の改修と併せた中で、交付金での南側水路が整備できるのか。



稲葉光男議員

南側水路の整備も、道路の整備も必要と考えています。併せて整備ができるように視点を変えて、交付金の充当ができるかを模索し、早期に整備できるように努力していきます。

整備が待たれます



学校の統廃合に対する考えは

今後肅々と取組む覚悟です

指示もあり、まず個別施設計画を策定します。

問 なぜ今まで適正化計画を作らなかったのか。

答 教育次長

学校を維持していこうという考えがあるからです。

問 将来的な統廃合はやむを得ないと思えるが、ではどのような努力をすれば現状維持ができるか。

答 教育次長

学校はコミュニティを

守るためにあるのではなく、子どもたちが主役の場である。なかなか

部活動も選べない状況で、満足した学校生活を送れると考えているのか。

答 教育次長

部活動が選べない状況では、子どもたちの活動が制約されることは承知しています。

問 最後に教育長の統廃合に対する考えは。

答 教育長

肅々としつかりと取組む覚悟です。

問 学校の統廃合に対する考えは。

答 教育次長

部活動も選べない状況で、満足した学校生活を送れると考えているのか。

※児童数は通常学級児童数＋特別支援学級児童数、学級数は通常学級数

▲ 現在の児童数

	1学年		2学年		3学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
杉戸小	107	4	99	3	102	3
杉戸第三小	41	2	34	1	24	1
西小	57	2	41	2	61	2
杉戸第二小	69	2	74	2	69	2
泉小	19	1	25	1	26	1
高野台小	42	2	46	2	48	2

	4学年		5学年		6学年		児童数計
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	
杉戸小	138	4	119	3	125	4	690
杉戸第三小	44	2	40	1	26	1	209
西小	51	2	49	2	54	2	313
杉戸第二小	76	2	68	2	64	2	420
泉小	24	1	35	1	34	1	163
高野台小	46	2	71	2	50	2	303

答 教育次長

国からの

交付金

を

検討

し

て

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

く

な

い

巡回バスは運賃据え置いて利用者数増を

一定の受益者負担は必要です

問 巡回バスの目的と役割とは何か。

答 住民協働課長 町民の交通手段を確保し、公共施設等への利用促進及び日常生活の利便性の向上を図ることです。

問 運賃を200円へと値上げして利用者を減らしたから、巡回バスの目的と役割に反するのでは。

答 住民協働課長 料金を上げることを積極的に言う訳ではありませんが、ある程度の受益者負担を加味して進めていければと考えます。

問 2008年の有料化を境に、利用者が年間1万人余り減った。消費税も上がるこのタイミングでの値上げだが、それ

でも目標の2万8千人を達成できると見込んでいるのか。

答 住民協働課長 利用者が減ったのは、運行コースが長くなり、不便さを感じさせてしまった部分もあります。受益者負担も求めながら、利用者数も目標に近づけたい。

問 運賃を据え置いて、



上田聡議員

利用者が増えれば、町の実質負担増は60万円程度で済むと試算するが。

答 住民協働課長 料金負担も含めて、慎重にならざるを得ません。

問 障がい者を有料にするのはやめるべきでは。

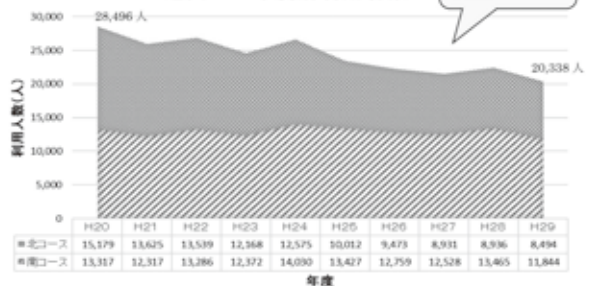
答 町長 障がい者に対しては、再度、検討していきます。

▼ 年々減り続ける利用者

(1) 巡回バス利用者数の推移

① 年度別 (過去10年間)

巡回バス年度別利用者数



学習指導要領の改訂に伴う対応は

教育環境の整備・充実に努めます

材整備に努めていきます。

問 学習内容も大きく変わるが、教職員への指導や育成の方法は。また、専門的知識を持った人材の配置や確保の考えは。

答 学校教育課長 県主催の様々な研修に参加し学んでいます。町でも、学力向上プロジェクト訪問や公開授業等の研修を

問 教育長の所見は。

答 教育長 改訂は約10年ごとに行われてきましたが、未来の予測が困

難ともいえる時代の中で、2030年以降の未来を見据えた今回の改訂が大規模となったことは必然であると考えています。教育委員会としては、教育環境の整備と教員の指導力向上を柱として学校を全力で支援、指導していきます。



▲ 小学校理科準備室



野口俊彦議員

問 今回の学習指導要領の改訂は、大規模なものとなったが、児童・生徒への教材や備品等の整備は十分な対応が図れるのか。

答 教育次長 厳しい財政状況の下、各学校の要望にすべて応えられている状況ではありませんが、学習に支障のないよう教

材整備に努めていきます。また、専門的な人材の配置については、それに頼ることは難しい状況があり、教員の指導向上を図り人材育成に努めていきます。

問 教育長の所見は。

答 教育長 改訂は約10年ごとに行われてきましたが、未来の予測が困

アグリパークゆめすぎとの活性化策は

現場のコミュニケーションを密にします

問 新社長が取組んだ評価は。

答 農業振興課長 ①全ての生産農家を訪問し、出荷拡大に向けての信頼関係を構築しました。②午後、第二のピークをつくるべく、アグリ公園で収穫した野菜の詰め放題や、季節限定の農作物のミニイベントを定期

的に開催しました。③仕出弁当や宴会等のチラシを作成し、町内の各種団体への働きかけも行いました。④地場農産物を学校給食に活用し、地産地消に取組みました。

これらは、新社長就任後に社員との連携により推進したものであり、評価できると考えます。

問 来園者の減少対策は。

答 農業振興課長 利用者のニーズを分析することで、魅力ある施設づくりに努めます。

問 売上げ向上策は。

答 農業振興課長 送迎バスを導入し、宴会やバーベキュー等の利用者増に努めました。また、新たに加工部を設立し、焼



須田恒男議員

きたてパンを直売所で販売しました。

問 あいがも池・みはらしの丘の活用策は。

答 農業振興課長 11月に保護犬等の譲渡会や、グラウンド・ゴルフ常設コースの設置を検討しています。

▼ 地場産の野菜が揃う直売所



空き家への対策は

粘り強く文章で通知します

問 平成26年11月、国において「空き家対策特別措置法」が制定され、空き家に対する調査・撤去や修繕・行政代執行も可能であることを想定しています。町内においても



窪田裕之議員

空き家が適正に管理されず、樹木の繁茂や倒壊の危険等が近隣住民の不安となっています。

▲ 放置された空き家

町内の空き家の状況と対策はどのようなになっているのか。また適正な状態に改善されない空き家に対してはどのような方法で解決しようとしているのか。

答 くらし安全課長 町内の空き家は平成31年3月末現在325件です。町ではこの空き家を危険度別

に分類し、A危険が5件、Bやや危険が39件、C危険ではないが189件、適切に維持されているが92件となっています。

対策としては空き家に対する相談があった段階で町が管理しているデータと照合するとともに職員が現地を確認しています。その結果、不適切と

改善されない空き家については、粘り強く通知を繰り返しています。

その結果、不適切と

議会を傍聴して



深輪 在住
石丸義廣さん

私は35年間杉戸町に住んでいて、初めて議会を傍聴しました。選挙後の議会で質問をする議員さん、回答する町長さん、職員さんそれぞれ真剣にされておりました。議会だよりなどに記載されている内容だけでなく、実際に議会を傍聴すると内容が深くわかりやすいものだと思いました。私たちが有権者がしっかりと投票を行い、自分の意思を議員さんに伝えていけば町はもっと良くなると感じました。



9月定例会
傍聴者数

(本会議)

8月	27日	2人
	29日	0人
	30日	0人
9月	4日	15人
	5日	17人
	6日	24人
	10日	0人
	30日	0人

(決算特別委員会)

9月	12日	0人
	13日	0人
	17日	1人
	18日	2人

(委員会)

9月	20日	総務建設 4人
		教育厚生 1人

12月定例会は、
11月28日(木)
開会予定です。

令和元年 第4回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名		会 派 名		新 是 新	創 進	共 産 党	日 本 共 産 党	公 明 党	自 民 党	無 所 属	野 口 俊 彦	濱 田 章 一				
		議員氏名														
		仁 部 前 崇	須 田 恒 男	原 田 壽 々 子	大 橋 芳 久	坪 田 光 治	宮 田 雄 一	森 山 哲 夫	石 川 敏 子	上 田 聡	平 川 忠 良	伊 藤 美 佐 子	窪 田 裕 之	稲 葉 光 男	野 口 俊 彦	濱 田 章 一
町長提出議案	杉戸町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について (杉戸町環境センター2号バグフィルタ改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	平成30年度杉戸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	-
	杉戸町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町消防団条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町水道給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町立保育園の設置及び管理条例及び杉戸町保育の必要性の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町立幼稚園保育料等徴収条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	杉戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和元年度杉戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和元年度杉戸町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
杉戸町監査委員の選任について	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 棄印…棄権 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

編集後記

史上稀に見る大きな台風が襲来し、河川の堤防決壊等、各地に甚大な被害がもたらされました。被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

9月議会の重要なテーマは決算です。皆様からお預かりした貴重な税金が、どのように執行されたのかを検証しました。議会として最も重要な仕事のひとつとなりますので、緊張感を持って取り組みました。

また、今号は選挙後の「こんにちは杉戸議会です」です。議会だより編集委員会も新体制で臨んでいきます。議会内容を分かりやすく、そして何より見やすい紙面作りを心掛けていきます。



議会に関するご意見・ご要望はこちらまで ▶ E-mail gikai@town.sugito.lg.jp